

<自然災害に備える>

記録的な猛暑の中で始まった夏休みでした。終業式は教室に居ながらテレビ放送で行い、「毎年暑さに負けずに元気に過ごしましょうと言うところですが、今年は命に関わるほどの大変な暑さです。暑さから自分の命を守りましょう。」と話しました。このことは、当日取材のあったテレビ局から放映されたので、ご覧になられた方もあるかと思えます。例年のない暑さのために、夏休み中には次々に行事が中止となり、子どもたちにとっては楽しみが半減したのではないのでしょうか。

9月3日には久しぶりに子どもたちに出会いました。満面の笑顔で登校し、校門で大きな荷物から頑張って作った図工作品を出して見せてくれたり、沢山の本を読んだことを話してくれたりしました。どうやら子どもたちなりに、42日間の夏休みを有意義に過ごしてくれたことがわかりました。何より、元気な姿で出会えたことが嬉しい始業式の朝になりました。

既に緊急メールとホームページでお知らせしていますように9月に予定していた行事についても熱中症予防のために幾つかを延期させていただきました。ご了承ください。

さて、猛暑だけでなく6月に起こった大阪北部地震、7月初旬の集中豪雨、そして先日近畿地方を駆け抜けて大きな被害をもたらした台風21号など、今年は自然災害が次々に襲いかかっています。被害に遭われた方々には心よりお見舞い申し上げます。

それにしても、これほど科学が発達して、防災技術が向上する現代においても自然は人間の予測をはるかに超える災害をもたらします。

7月のフローティング・スクールで5年生には話をしましたが、旧「うみのこ」の鈴木船長は航海の始めに「自然は常に人の上にある」と子どもたちに語られていました。長く外洋の船に乗られていた船長は、常に天候を予測し、少しでも危険な要素があれば、航海そのものを中止にされていました。彼の言葉からは、自然への恐れではなく、常に自然を相手に仕事をする者としての自然に対する敬意を感じていました。

子どもたちが登校する日数は1年間でおおよそ200日です。その間、どんな自然災害があるやもしれません。9月から4名の転校生を迎えて634名となった大切な命を守るためには、自然災害に対して様々なケースを想定し、最善の手立てがとれるように準備しておく必要があります。その際、自然に対しておごりがないように鈴木船長の言葉を思い返し、早め早めの対応を心がけたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様には登録いただいている緊急メールや本校のホームページを確認していただき、ご対応いただけるようお願いいたします。

子どもたちにとって実り多い2学期になるように、ご家庭、地域の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。
(文責 校長)



<保護者の皆様 地域の皆様へ>

○PTA 親子清掃について

9月4日(火)に予定していた親子清掃は、10月3日(水)に延期されました。よろしくお願ひします。

○運動会について

9月29日(土)に予定していた運動会は、10月20日(土)に延期しました。それに伴い、10月22日(月)を振替休日とします。なお予備日は、10月24日(水)とし、以降10月25日(木)、10月27日(金)と順延します。

教育相談より

夏休み中は、子どもたちから「心のつながりレター」のはがきがたくさん届き、充実した夏休みを過ごしていることや2学期を楽しみにしていることなどが見受けられました。返信の際には、おうちの方々にもご協力いただいたことと思います。ありがとうございました。

給食も始まり日常が戻ってきましたが、残暑厳しい中、学校の生活リズムに体が馴染めず、疲れが出やすくなって気持ちが不安定になりやすい子どももいます。まずは、「早寝、早起き、朝ご飯」で、しっかり睡眠と栄養をとって、学校生活を中心とした生活リズムに切り換えていきたいものです。学校では、子どもたちの登校の様子や心身の様子等の変化に気をつけていきたいと思っています。お気づきのことや心配なことがありましたら、担任や担当にお知らせください。

スクールカウンセラー（S. C）2学期の派遣のお知らせ

9月10日(月)、 9月26日(水)、 10月3日(水)、 10月10日(水)、
11月7日(水)、 11月19日(月)、 11月26日(月)、 12月3日(月)、 12月18日(火)

※面談を希望される方は、担任または担当の藤橋までお知らせください。

生徒指導より

今学期も皇子山中学校区小中学校の約束を大切にします。

○身だしなみに気をつけます ○すすんであいさつをします ○はきものをそろえます

○人の話をよく聞きます ○しっかりとそうじをします

今年度も、本校では5つの約束の中でも、特に「あいさつ」・「はきもの」・「そうじ」について重点的に取り組んでいます。1学期にできたことや目の前の長等っ子のよさを大切に認めながら、「あいさつする時」「くつをはきかえる時」「そうじの時間」などの場面において、子どもたちが自分たちのめあてを持って生活を送ることができるように指導していきます。

☆熱中症を防止するための下校指導について

9月に入っても暑さが続きます。環境省の暑さ指数(気温とは異なります)が嚴重警戒域(28℃～31℃)、危険域(31℃以上)に入った時は、方面別一斉下校を行っています。緊急メール配信にてお知らせもしておりますが、子どもたちの安全のために見守り等、引き続きご協力よろしく願います。